



日本赤十字社 京都第二赤十字病院 広報誌

病院理念 | 歩み入る人にやすらぎを 帰り行く人に幸せを

TAKE FREE
vol.3
2017 Feb



地域とつながる広報誌



やすらぎ

今月の表紙：血液内科・病棟スタッフ一同



特集

Advanced medical 血液内科

最新・最善の優しい医療を届けるために

…2・3

New Approach 耳鼻咽喉科・気管食道外科

中耳炎などによる難聴は内視鏡手術が可能に

…4



特 集

Advanced Medical
進む先進医療 >>

血液内科

最新・最善の 優しい医療を届けるために

充実した医療体制で
患者さんを迅速に受け入れます

血液内科は、白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫などの血液がん、再生不良性貧血などの骨髄不全といわれる疾患、特発性血小板減少性紫斑病・溶血性貧血などの免疫学的に発症する疾患、先天性・後天性凝固異常まで、すべての血液疾患を診療しています。急激に発症し、かつその後の病状が急速に変化することもしばしば見受けられる血液疾患の患者さんを迅速に受け入れます。

8名の血液内科医がチームで診療に携わっており、6名が血液専門医、3名が移植認定医、3名が輸血認定医、2名ががん薬物療法専門医の資格をそれぞれ有し、充実した体制を整え、最新・最善の医療を提供します。



▲多職種参加による移植カンファレンス

造血幹細胞移植を積極的に推進

当科の診療の大きな柱は**造血幹細胞移植*1**です。2016年1月**非血縁者間骨髓移植および採取診療科**に認定され、より一層積極的に造血幹細胞移植に取り組んでいきます。認定施設としては新しいですが、これまでに他病院で十分な移植診療経験を積んだ専門医が診療に携わっています。また看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、検査技師、移植コーディネーターなどの多職種で構成されたチーム医療体制で診療にあたります。

2015年の造血幹細胞移植件数は自家移植9例、同種移植3例、2016年は自家移植10例、同種移植8例ありました。移植早期に心配される重篤な合併症の発生も低い率を保っています。また2016年1月の認定以来、既に**11件の骨髓バンクドナーの採取を実施し、日本の同種造血幹細胞移植の推進に寄与していると自負しています。**



▲治療等によって白血球が少なくなり感染症にかかりやすくなっている患者さんを守るために、クリーンルーム（無菌室）を4室用意しています（2017年に8室に増床）



▲非血縁者間骨髓移植診療科
および採取施設認定証

共同臨床研究と新薬治験への積極的参画・参加で患者さんに新たな希望を届けたい

当科の診療においてもう一つの大きな柱は**エビデンス*2**の構築への参画・参加です。当科は最新の医療情報や学会などが推奨するガイドラインに沿った医療を実践していますが、さらに多施設共同臨床研究に積極的に参画・参加することにより、わが国において現時点で提供できる最新・最善の医療を患者さんに提供できるように心掛けています。これらの臨床研究の結果は、今後の患者さんに必ず役立つものとなると信じています。さらに新薬の治験にも取り組み、現状では治療が難しいとされる患者さんにも新たな治療を受けていただくことを目指し、現在も4つの新薬治験が進行中です。

一方で患者さんそれぞれの病態、社会的背景および精神

状態を考慮したうえで、それぞれの患者さんに最適で優しい治療を提供することを心掛けています。また特定非営利活動法人血液情報広場・つばさと協力し、血液疾患の治療と医療、闘病に関する最新情報を発信するフォーラムを開催しています。さらに2017年度には院内患者会を設立し、患者さん相互の情報交換の場を設けたいと考えています。

以上の取り組みを通じて、最新・最善でかつ優しい血液疾患診療を患者さんに提供します。予期せず心ならずも血液の疾患を患われた患者さん、そしてそのご家族に希望を持っていただけるように診療に取り組んでまいります。

*1 造血幹細胞移植（ぞうけつかんさいぼういしょく）とは、正常な血液を作ることが困難となる疾患（白血病、再生不良性貧血など）の患者さんに対して、提供者（ドナー）の骨盤から造血幹細胞を移植して正常な血液を作ることができるようする治療

*2 エビデンスとは、ある治療法がある病気・怪我・症状に対して、効果があることを示す証拠や検証結果・臨床結果を指す。エビデンスは、医療行為において治療法を選択する際「確率的な情報」として、少しでも多くの患者さんにとって安全で効果のある治療方法を選ぶ際の指針として利用される

New Approach

耳鼻咽喉科・
気管食道外科

中耳炎や真珠腫などによる難聴は
切開不要の内視鏡による手術が可能です

難聴者は普通の人よりも社会的孤立に陥りやすく、認知症を発症したり、健康を損ないやすいことが分かってきました。健康長寿を目指す日本の医療において、難聴の治療は耳鼻咽喉科の中でも優先順位の高いものとなっています。

一方で、中耳炎や真珠腫などによる難聴は手術治療が必要とされるため、従来の切開手術に抵抗を感じる方もおられます。中には、症状が軽いため手術を敬遠されて、病気をこじらせ、めまいや顔面神経麻痺、まれには脳の感染症を起こされる場合もあります。

そういった方にも受け入れられやすい、**内視鏡による耳の手術法、内視鏡下耳科手術が一般的の治療として行われるようになってきています**。この手術は主に耳の穴から細長い内視鏡を挿入して行いますので、耳の後ろを切開する必要がありません。そのため、従来の手術法に比べると体への負担が少なく、術後の痛みやしびれが非常に少ないのが特徴です。さらに、抜糸もなく、創部のガーゼも紺創膏程度で、入院期間も短いため、忙しいビジネスマンやお子さんにも喜ばれております。治療効果は従来の方法と何ら変わりはありませんので、将来的には半分以上の手術がこの方法になると考えられます。

患者さんへのメリット

- ①入院期間が短い
- ②耳の後ろを切開しない
- ③術後疼痛やしびれが少ない
- ④抜糸がない



▲手術風景



▲手術直後の状態。抜糸は不要です。

▶ 6割～7割の患者さんが内視鏡による手術が可能に

現在、内視鏡手術は限られた施設でしか行われておりませんが、当院では2012年、他の病院に先駆けて内視鏡下耳科手術を開始し、多くの患者さんに満足いただいております。ただし、病気が進んでいると、従来の切開手術が必要となってしまいますので、症状が比較的軽いうちに治療さ

れることをお勧めいたします。当院では耳の手術を受けられた方全体の6割から7割の患者さんが内視鏡で手術を受けることができました。我々は負担の少ないこの新しい方法で難聴を改善し、健康的で快適な社会生活を維持できるよう援助いたします。

Interview



かかりつけ医の皆様へ

当科では耳科手術のみならず、周辺領域を含む耳鼻咽喉科全般において、患者さんに優しく、低侵襲で、安全かつ効果的な医療を目指して取り組んでおります。どうぞ、お気軽にご相談いただければ幸いです。

医療などのアレコレをスッキリ解決！

病院辞典

HOSPITAL DICTIONARY

- vol. 1 -

【高額療養費制度】

こうがくりょうようひせいど

高額療養費制度とは、家計に対する医療費の自己負担が過重なものにならないよう、医療費の自己負担に一定の歯止めを設ける仕組み。医療機関や薬局の窓口で支払った額が、暦月（月の初めから終わりまで）で一定額を超えた場合に、その超えた金額を支給する制度。

[注] 負担限度額は所得により異なります。

Q.

病院の窓口では一度医療費を負担しないといけない？

A.

窓口での支払い負担を上限額までにとどめる仕組みもあります。

外来受診時および入院時に「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」を窓口で提示していただくことで1医療機関（ただし、入院・外来別）での窓口支払額を上限額までにとどめることができます。

[注] 食事代、保険適用外の差額ベッド代などは別途負担となります。

| | |
|-------------------|--|
| 健康保険限度額適用認定証 | |
| 平成 27 年 1 月 5 日交付 | |
| 被保険者 氏名 | 〇〇 番号 ××× |
| 生年月日 | 昭和 40 年 1 月 1 日 |
| 適用対象者 氏名 | 情報 太郎 男 |
| 生年月日 | 昭和 40 年 1 月 1 日 |
| 住所 | 東京都中野区東中野 1-51-3 |
| 発効年月日 | 平成 27 年 1 月 1 日 |
| 有効期限 | 平成 27 年 12 月 31 日 |
| 適用区分 | ア |
| 所在地 | 東京都千代田区富士見 1-12-8 TJK プラザ |
| 保険者番号 | 06137418 |
| 名称及び印 | 東京都情報サービス健康保険組合 03-3239-9816 (給付担当) |

▲限度額適用認定証

| | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証 | |
| 交付年月日 平成 21 年 8 月 1 日 | |
| 被保険者番号 | 01234567 |
| 被保険者 氏名 | 広城市連合 1 丁目 後期 一郎 男 |
| 生年月日 | 昭和 7 年 7 月 7 日 |
| 発効期日 | 平成 21 年 8 月 1 日 |
| 有効期限 | 平成 22 年 7 月 31 日 |
| 適用区分 | 区分 II |
| 長期入院 該当年月日 | 平成 21 年 8 月 1 日 保険者印 |
| 保険者番号 並びに保険 者の名称及 び印 | 39011000 ●●●後期高齢者医療広域連合 |

▲限度額適用・

標準負担額減額認定証

Q.

「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」はどのように交付してもらえる？

A.

交付に関する手続きについては、ご加入の健康保険組合、協会けんぽ、または市町村（国民健康保険・後期高齢者制度）などにお問い合わせください。

70歳以上の方は、保険証と高齢受給者証を提示していただくことで自己負担限度額までになります。

「限度額適用認定証」の交付申請をしていただく必要はありません。

[注] 自己負担限度額は、保険者で確認できます。直接お問い合わせください。

◎交付されたら窓口へ提示ください。

左図のような認定証（一例）が交付されます。

窓口までお越しください。

●入院費に関する窓口

…B棟地下1階 入院費取り扱いカウンター

●外来費に関する窓口

…B棟1階 外来会計窓口③



ハートラちゃん
の

やすらぎある病院を目指して

ようすご意見箱

vol.
1

当院へ寄せられたご意見・ご要望の一部を
ハートラちゃんが回答とともにご紹介します。



他県から息子の急病のために来ました。入院して約1カ月が過ぎましたが、看護師さんの言葉遣いが良くテキパキと優しく接してくださり、毎日感謝しています。



この度は温かいお言葉をいただき、ありがとうございました。今後もこのようなお言葉をより多くいただけるよう、職員一同、より一層努力してまいります。



高熱と悪寒で救命センターを受診しました。待合横の自動販売機でドリンクを購入しようとしたところ、スポーツドリンクや経口補水液がありませんでした。受付で聞き、B棟に行くと両方あり購入できました。救命センターの自動販売機でも購入できればと思います。



患者の家族ですが、病棟デイルームの自動販売機にコーヒー や ジュースも置いてほしい。紙コップのコーヒーも置いてほしい。



病棟デイルームの自動販売機の飲み物は、
食事制限中や治療中の入院患者さんに配慮した種類を置いていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。面会の方やご家族の方は、**A棟2階もしくはC棟1階コンビニエンスストアをご利用いただければ**いろんな種類が揃っていますので、配慮にご協力をお願いいたします。



『院内ふれあいコンサート』にて楽しい時を過ごさせていただきました。音楽に触れ、さまざまな病気を治そうとしている方々と同じ時を過ごしたことは心の支えになりました。病気や看病に心が疲れている者にとってホッとするひと時でした。また企画していただきたいです。



コンサートにご参加いただき誠にありがとうございました。
今後も、音楽をとおして患者さんに心やすらぐひと時を過ごしていただける場となるよう、また当院へお越しになる皆さんとのより良いふれあいの場となるような企画を考えていきたいと思っております。皆さまのご参加をお待ちしております。



ハートラちゃん

「苦しんでいる人を救いたい」という思いでハートランドの森からやってきた日本赤十字社のマスコットキャラクター「ハートラちゃん」。おでこの赤十字標章、大きなハート型の耳や真っ白な体に赤いしま模様がチャームポイントです。

…………ご意見ありがとうございます!…………

当院へ寄せられたご意見・ご要望は順次対応策を検討し、できる限りお応えしてまいります。ご意見・ご要望がありましたら、ぜひお聞かせください。今後も京都第二赤十字病院は地域の皆さんにとって過ごしやすい病院を目指し、改善を続けてまいります。

HOSPITAL TOPICS

病院トピックス

Event イベント

子どもの入院患者さんに サンタさんからクリスマスプレゼント



初めて見る
ハートラちゃんに
びっくり!

当院ではクリスマスの時期、子どもの入院患者さんにクリスマスプレゼントの手渡しを行っています。これは、病気のためにクリスマスを家で過ごせない子どもたちへ、プレゼントを贈って喜んでもらおうという事業です。

昨年12月21日（水）、小児科の医師や研修医、病棟の看護師がサンタクロースやトナカイに扮して、プレゼントを一人ひとり順番に配りました。日本赤十字社京都府支部有功会からもプレゼントを持ってきてくださいり、日本赤十字社のマスコットキャラクター「ハートラちゃん」も一緒に配ってくれました。プレゼントの中身は子どもの年齢に合わせたおもちゃや雑貨で、子どもたちは大はしゃぎで中身を確認し、とても喜んでいました。



看護学生による キャンドルサービスを行いました



昨年12月16日（金）、当院看護専門学校の学生によるキャンドルサービスが、各病棟にて行われました。『きよしこの夜』『ジングルベル』などのクリスマスソングの合唱に、患者さんも歌詞を見ながら一緒に歌ってくださいました。温かなろうそくの灯、歌声に合わせて学生が奏でるリコーダーやトーンチャイムの音色に一層幻想的な雰囲気が高まる中、入院患者さんとともにやすらぎの時間を共有しました。

Red Cross Activities 赤十字活動



京都刑務所訓練に救護班が参加

昨年12月2日（金）、京都市山科区の京都刑務所において警察や自衛隊、医療機関、地域住民等が参加する総合的な防災訓練が開催され、当院からは救護班1個班が参加しました。普段は受刑者の入所施設として使われている刑務所ですが、災害時にはその敷地や設備を地域住民の避難所として利用することが考えられています。

京都刑務所によると、避難所開設訓練としては全国の刑務所で初めての開催とのことでした。救護班が参加した医療救護訓練では「京都市南部を震源とする震度6強の地震が発生した」という想定のもと、救護所を開設し、傷病者を受け入れて医療救護を行う訓練を実施しました。



外来担当医師表

新患 ■再来 ■完全予約制 ■予約制

平成29年2月1日現在

| 診療科目 | 月 | | 火 | | 水 | | 木 | | 金 | | |
|---------|-------------|-------------------------|-----------------------------|---------------------|------------------------------|---------------------|-------------------------------------|--------------------------|------------------------|--------------------|-------------------|
| | AM | PM | AM | PM | AM | PM | AM | PM | AM | PM | |
| 内科 | 1診 | 門野(糖尿病・内分泌) | 佐々木(血液) | | 小林(血液) | | 小牧(腎臓) | | 魚嶋(血液) | | |
| | 2診 | 赤荻(血液) | 堤(血液) | | 村上(腎臓) | | 河田(血液) | 赤荻(血液) | 井上(リウマチ・膠原病) | | |
| | 3診 | 加藤(糖尿病・内分泌) | 井上(リウマチ・膠原病) | | 長谷川(糖尿病・内分泌) | | 門野(糖尿病・内分泌) | | 長谷川(糖尿病・内分泌) | | |
| | 4診 | 魚嶋 | 長谷川・加藤 [隔週] | 伊佐(血液) | 井上・田畑 [隔週] | 田畑 糖尿病・腎臓・リウマチ | 伊佐[1・3・5週] 加藤 堤[2・4週] | (糖尿病・内分泌) | 村上・小牧 [隔週] | | |
| 呼吸器科 | 1診 | 久保田 | 山本 | ■原 | 長谷川 | | 久保田 | ■原 | ■担当医 | | |
| | 2診 | ■新患担当医 | 久野 | ■新患担当医 | | ■新患担当医 | ■担当医 | ■新患担当医 | 西岡 | ■新患担当医 | |
| | 3診 | | | | | | | | 長谷川 | 山本 | |
| 循環器科 | 1診 | 藤田 | 松尾 | | 坂谷 | | 藤田 | | 井上 | | |
| | 2診 | 椿本 (血管・末梢動脈疾患) | 小出 | | 米良 | | 五十鈴 | | 経堂 (SAS) | | |
| | 3診 | 辻 | 井上(ペースメーカー) | 下尾 | | | 高松 | 北村 | 坂谷(ペースメーカー) | | |
| 消化器科 | 1診 | 鈴木 | 中瀬 | | 盛田 | | 河村 | ■和田 | | | |
| | 2診 | 宇野 | 田中 | | 白川 | | 安田 | | 上田 | | |
| | 3診 | 安田 | 河村 | | 宇野 | | 萬代 | ■真田 | 中瀬 | 鈴木 | |
| | 4診 | 岡田 | ■盛田(肝臓) | ■真田 | | | 崎山 | | ■萬代 | | |
| 脳神経科 | 1診 | 田中 | 永金 | | 小島 | | 芦田 | | 田中[1・3・5週]・永金[2・4週] | | |
| | 2診 | | | | ■脳卒中再発予防 | | | | 脳卒中再発予防 [2・4週] | | |
| こころの医療科 | 1診 | 多賀 | 多賀 | | 多賀 | | 中村 | | 多賀 | | |
| | 2診 | 中村 | 中村 | | | | | | 中村 | | |
| | 3診 | 檜垣 | 檜垣 | | 檜垣 | | 檜垣 | | 檜垣 | | |
| 外科 | 1診 | ■谷口 | 井川 (新患及び大腸肛門) | 井川 (大腸肛門) | ■山口 | ■山口 | ■谷口 | | ■阿辻 (再来及びスマ) | | |
| | 2診 | 西村 | ■飯塚(大腸肛門) | | ■坂井(小児外科) | | ■中村 | | | | |
| | 3診 | 柿原 | ■莊子(乳腺外来) | | ■近藤 | | ■藤堂 | | ■石井(乳腺) ■石井(乳腺術後) | | |
| | 4診 | (呼吸器外科使用) | ■石井(乳腺外来) | | (呼吸器外科使用) | | (呼吸器外科使用) | | | | |
| 呼吸器外科 | | | 松浦 | | 柳田[1・3・5週]・松浦[2・4週] | | 柳田 | | | | |
| 心臓血管外科 | 1診 | | ■山崎 松崎(血管外來) | ■平松 (成人人先天性疾患外來) | | | ■平松 | | ■山崎 | | |
| 脳神経科 | 1診 | 天神 | ■天神(紹介) (脳動脈瘤) | 武美 | ■武美(紹介) [~15時] | ■中原 | ■中原(紹介) (下垂体・脳腫瘍) | | ■武内 | | |
| | 2診 特殊外来 | 久保(医員) | ■後藤(紹介) (医員) | | ■天神(紹介) (小児・脊椎)[2・4週] | 久保(医員) | | | ■谷川 (脳血管障害) | ■武内(紹介) (腫瘍・疼痛) | |
| 整形外科 | A 1 診 | ■山崎 | ■福井 | | ■奥田 | | ■谷口/■立入[PM] | | ■八田 | | |
| | B | ■松木 | ■近藤 | | ■松木 | | ■平井/■近藤[PM] | | ■谷口 | | |
| | C | ■平井 | ■足立 | | ■野々村 | | ■市野 | | ■野々村 | | |
| | 2診 | 八田(脊椎)/福井(股関節) | 平井(膝・スポーツ) | | 福井(股関節・人工関節) | | 野々村(脊髄・脊椎) | | 市野 | | |
| | 3診 | 奥田(手・末梢神経) | 谷口(足) | | 近藤 | | 八田(脊髄・脊椎)/松木(手)[PM] | | 井上 | | |
| 小児科 | 4診 | 足立 | 山崎(リウマチ・スポーツ) | | 日下部(小児・股関節) | | 山崎(リウマチ・スポーツ) | | 松木(手・末梢神経) | | |
| | 1診 | ■長村 | 木村 (フォローアップ外來) | ■大前 | 乳児健診 予防接種 | ■長村 | ■小林(循環器) 木村(循環器) | ■藤井 井上 (フォローアップ外來) | ■大前 | 乳児健診 予防接種 | |
| | 2診 | ■藤井 | 松岡 | ■東道 | 大前(神経・在宅) | ■木村 | ■浅井(血液・腫瘍) | ■大前 | ■浅井 | 井上 | |
| 産婦人科 | 3診 | 小林(専門) | 渡部[1週] 藤井[2・3・4・5週] | 長村(専門) (小児神経) | 三野 | 東道(専門) (アレルギー外來) | ■藤井 (食物アレルギー) | 長村(専門) (小児神経) | 担当医(専門) (循環器) | 東道 (腎臓・免疫) | |
| | | ■藤田・■南川 | ■加藤・■藤田 | | ■衛藤 | ■栗原[1・3週]・■福山[2・4週] | ■福山[1・3・5週]■栗原[2・4週] ■衛藤[1・3・5週] | | ■南川・■加藤 | | |
| | 妊娠検診 | 福山 | | ■衛藤 | | | 益田(術後再診) [4時～] | ■南川[1・3・5週]・■加藤[2・4週] | | 栗原 | |
| 耳鼻咽喉科 | 専門外来 | | | ■加藤(腫瘍) | | | ■福岡[1・3・5週] ■東[2・4週] | ■藤田(腫瘍) [2・4週] | | ■衛藤(内視鏡) [15時～] | |
| | 1診 | ■竹中・■村井/■担当医 ■水田[PM] | ■内田・■竹中・■村上 ■村井/■水田 | ■村井・■出島 | ■内田[2・4・5週] ■村上・■水田[1・3週] | | ■村上・■担当医 | | ■出島(紹介)・■内田 ■竹中・■村井 | | |
| 眼科 | 2診 | ■溝部 | ■三好 | | ■溝部 | | ■澁井 | | 今村 | | |
| | 3診 | 今村 | ■澁井 | | ■吉川 | | ■三好 | | ■吉川 | | |
| | 特殊外来 | 宮谷 | | ■宮谷 | | | ■溝部(斜視外來) | | | | |
| 皮膚科 | 1診 | ■池田・■大東 | ■南山・■曾我 | | ■曾我 | | ■大東 | | ■池田・■南山 | | |
| | 予約再診 | ■山田・曾我 ■南山 | ■池田 ■曾我(乾癬外來) ■大東・■南山 | ■池田・大東 ■小森 | ■手術 (アレルギー検査) ■紫外線治療 | ■山田・大東 ■南山 | ■曾我・大東 ■南山 | ■池田・曾我 ■山内・■南山 | ■小手術 (紫外線治療) | ■曾我・大東 ■高橋 | ■池田・曾我 ■大東・■南山 |
| 形成外科 | 1診 | | ■鈴木 | | | | ■奥田 | | | | |
| | 2診 | ■武田 | ■貴島 | ■担当医 | ■担当医 | | ■武田 | ■担当医 | ■貴島 | ■担当医 | |
| 泌尿器科 | | ■中村・■田原 | ■田原・■担当医 | | ■邵・■齋藤 | | ■齋藤・■担当医 | | ■邵・■中村 | | |
| 歯科・口腔外科 | | ■田中 | ■猪田 | | ■西川 | | ■田中 | | ■西川 | | |
| 放射線治療科 | | ■小谷・■清水 | ■小谷・■清水 | | ■小谷・■清水 | | ■小谷・■清水 | | ■小谷・■清水・■増井 | | |
| 放射線診断科 | | ■藤田・■山田・会田・金山・山下 | ■藤田・■山田[AM]・会田 ■金山・山下 | | ■藤田・■山田・会田・金山・山下 | | ■藤田・■山田・会田・金山・山下 | | ■藤田・■山田・会田・金山・山下 | | |
| 緩和外来 | | | | | ■柿原 | | | | | | |
| 外来ドック | | ■小林・望月・西大路・金口 | ■小林・望月・金口 | | ■小林・西大路・金口・北村 | | ■小林・望月・西大路 | | ■望月・西大路・金口 | | |
| 入院ドック | | ■望月 | ■望月・■小林 | | ■小林 | | ■小林・■望月 | | ■望月 | | |

*予約診療制(急患を除く)

*予約外受付時間 全診療科 午前8時30分～午前11時00分

●初診の患者さんの外来受診には、他の医療機関からの紹介状をご持参ください。

●紹介状のない方が受診する場合は、選定療養費として5,000円(税抜)を請求させていただきますのでご了承ください。